

**日本製品の海外市場における信頼性確保、競争力強化に貢献  
～太平洋認定協力機構（PAC）の相互承認（MLA）に署名～**

- ・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE、理事長：安井 至、本部：東京都渋谷区）認定センター（IAJapan）は、平成25年5月23日(日本時間)にハワイで開催された太平洋認定協力機構(PAC\*)会合において、認定機関同士の相互承認(MLA\*\*)に署名しました。
- ・今回の PAC における MLA 署名により、**IAJapan が認定した製品認証機関の国際的信頼性が確保できることとなり、鉄道システムをはじめとする我が国製品の輸出に際し、海外市場において日本の認証が円滑に受け入れられるようになり、信頼性確保、競争力強化が図られるものと期待されます。**

注\* Pacific Accreditation Cooperation 製品認証機関を認定する機関の地域協力組織

\*\* Multi-Lateral Recognition Arrangement

### 1. 経緯

IAJapan は、適確で公正な試験所、校正機関及び標準物質生産者を認定するとともに、製品認証機関の認定を行ってまいりました。その間、IAJapan は、試験所等の認定については認定機関間の相互承認に署名していましたが、製品認証機関の認定については相互承認を受けていませんでした。

このような中、近年では鉄道システムをはじめとした日本製品の輸出に際して、製品認証機関による製品の認証がますます重要となり、製品認証機関の認定については国際的な信頼性が求められ、政策的にも必要とされてきました。

### 2. 成果

このため、IAJapan は、日本製品の海外市場における信頼性確保、競争力強化を支援することを目指して、2011 年 6 月 16 日付けで、製品認証機関を認定する機関の地域協力組織である太平洋認定協力機構（PAC）へ、2011 年 12 月 17 日には世界レベルの協力組織である国際認定フォーラム（IAF）へ、それぞれ正会員として加盟し、MLA 署名に向けて取り組んでまいりました。その後、2012 年 5 月 27 日～6 月 1 日に PAC 評価チームによる国際相互評価を受審し、昨年内には指摘事項への対応も完了、この度、評価チーム及び PAC 事務局との調整も整い、太平洋認定協力機構の相互承認（PAC/MLA）の署名にいたった次第です。

### 3. 今後の展望

PAC/MLA に署名後は、引き続き IAF による相互承認の審査も実施され、IAF/MLA にも署名予定となっております。

MLA署名後、IAJapanが行う製品認証機関の認定に関しては、国際基準に適合した制度として、その国際的な同等性が認められたこととなります。したがって、IAJapanの認定した製品認証機関が認証した日本製品の国際的信頼性を確保することが可能となります。

日本の優れた鉄道システム等の製品をアジアやヨーロッパ等の市場に展開していくことが非常に重要な課題となる中、IAJapanの太平洋認定協力機構（PAC）等の相互承認（MLA）の署名は、日本の製品認証機関の国際的信頼性確保とともに日本製品の海外市場における信頼性確保、競争力強化に大いに貢献し、ひいては日本の産業の国際展開にも貢献することが期待されるものです。



署名式の様子：(中央)IAJapan 藤間所長、(左)PAC議長 井口氏、(右)PAC事務局 Mort氏

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
認定センター(IAJapan) 担当:村田、櫛田、山本  
電話: 03-3481-1948 FAX: 03-3481-1937  
E-mail: iajapan-info@nite.go.jp